

1 県内不法就労外国人の現状



○ 本県の不法就労外国人数は**全国ワースト**
 【出典：出入国在留管理庁】

2 不法滞在外国人による犯罪の現状（令和5年10月末）

県民の財産を侵害する犯罪

○ 太陽光発電施設関連窃盗（金属盗等）事件

➢ 県内で認知した被害総額は約20億円

（日本人によるものを含む）

※被害品は主に銅線ケーブル【県警調べ：手集計】

※外周フェンス等の破損やその他の原状回復に要する費用は含まず

【検挙状況】



不法滞在者 57件 100%

○ 自動車盗関連犯罪

➢ 県内で認知した自動車盗の被害総額は約9億円

（日本人によるものを含む）

【検挙状況】



正規滞在者 15件 42.9%

不法滞在者 20件 57.1%

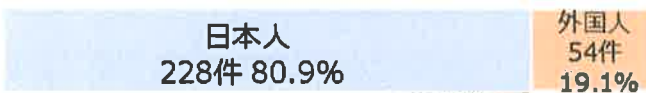
県民の生命・身体を脅かす犯罪

○ 凶悪犯罪につながり得る薬物犯罪

➢ 犯罪等で得た金を**覚醒剤等の薬物購入**に

➢ **薬物乱用者による凶悪事件**発生のおそれも

【検挙状況】



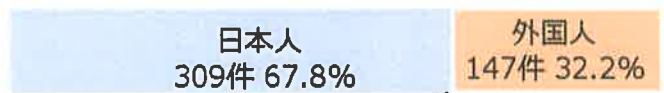
正規滞在者 23件 42.6%

不法滞在者 31件 57.4%

○ 重大事故が危惧される無免許運転

➢ 県民が犠牲になる**死亡事故等**の危険

【検挙状況】



正規滞在者 105件 71.4%

不法滞在者 42件 28.6%

3 不法滞在外国人の稼働先

【不法就労外国人の就労内容（令和4年）】

他の労務作業業者 3.3% 42人



【出典：出入国在留管理庁】



茨城県警察の取組

- 巡回連絡、防犯アプリを活用した県民のディフェンス力向上
- 外国人コミュニティとの連携強化
- 犯罪分析結果に基づく不法滞在外国人の取締りの徹底
- 不法就労助長の摘発強化
- 関係機関・団体への働き掛け

雇用時の身分確認（在留資格・期限、就労制限の有無）の徹底をお願いします。